

4月の野菜の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
キャベツ類	18,876	100	17,344	86	120	112	-	-	神奈川、愛知、千葉産中心の入荷で全体の約9割を占める。各産地とも低温と干ばつによる定植遅れ、生育停滞のため入荷は不安定。4月後半から増量により価格は落ち着きそう。全体の入荷量は前年並、価格は安値だった前年より高いがほぼ平年並の見込み。
だいこん	11,781	90	10,522	72	150	93	-	-	千葉、神奈川県産中心で全体の約9割を占める。千葉は2月多雨のため予定通りに播種ができず入荷の谷間が予想される。神奈川は3月中旬時点で出荷進捗率は約8割となっており、4月上旬で終了予定。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。
きゅうり	7,611	97	6,974	174	140	251	4	0.1	埼玉、群馬、千葉、茨城、宮崎産中心の入荷となる。西南暖地産が少ない中、関東産の春きゅうりの入荷が遅れ高値が続いている。4月は高値反動となり、中旬からは関東産が急増し下げ足が早まる。全体の入荷量は前年よりやや下回るが、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。
トマト	7,580	95	6,535	301	140	392	0	0.0	熊本、栃木、愛知、千葉産中心の入荷となる。熊本は低温と曇天の影響により1週間ほど生育が遅れている。栃木は生育遅れだが平年並みとなっている。愛知は着色不良と生育遅れ。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。
はくさい	6,700	98	5,953	54	150	84	-	-	茨城、兵庫産中心の入荷となる。茨城は春はくさいの入荷は始まっているが、低温と乾燥のため生育が7~10日ほど遅れのため3月末からようやく量がまとまり、4月に入り増量してくる。全体の入荷量は前年並、価格は高値だった前年をかなり下回る見込み。
ねぎ	4,021	100	4,062	206	150	268	2	0.0	千葉、埼玉産など関東もの中心の入荷となる。千葉は低温と乾燥のため10日程度の生育遅れだが、4月からは平年並みの入荷ペースの見込み。埼玉も入荷ペースは上がってくるが正品率は平年より低下の見込み。全体の入荷量は平年並、価格は安値だった前年を大幅に上回る見込み。
ほうれんそう	1,075	110	1,303	368	110	454	-	-	群馬、埼玉、千葉、茨城産など関東もの中心の入荷となる。各産地とも低温と乾燥のため生育は遅れている。昨年末から品薄高値の状態が続いているが、今後天候次第では急増の可能性もある。全体の入荷量、価格とも原発事故による出荷停止もあった前年をかなり上回る見込み。